



Level up your happiness



令和7年10月23日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス
 代表者名 代表取締役 社長執行役員CEO 鯉 沼 久 史
 (コード番号 3635 東証プライム)
 問合せ先 専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎
 (TEL 045-562-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和7年4月30日に公表しました令和8年3月期中間連結会計期間の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

令和8年3月期中間連結会計期間（令和7年4月1日～令和7年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	30,000	5,000	8,000	6,000	19円00銭
今回修正予想 (B)	31,000	7,800	17,500	13,200	40円61銭
増減額 (B-A)	1,000	2,800	9,500	7,200	—
増減率 (%)	3.3	56.0	118.8	120.0	—
(ご参考)前期実績 (令和7年3月期)	35,197	10,651	21,000	15,975	50円58銭

(注) 当社は、令和7年9月17日を払込期日とする公募による自己株式の処分(14,740,000株)及び令和7年9月30日を払込期日とする第三者割当による自己株式の処分(オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当による自己株式の処分3,260,000株)を実施しており、今回修正予想(B)の「1株当たり中間純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

2. 差異が生じた理由

当中間連結会計期間は、既存タイトルのリピート販売の増加や、外注加工費、広告宣伝費等が計画に対して減少したこと等により、売上高、営業利益の連結業績予想を上方修正しました。また、金融市場の動向を注視しながら運用を行い、営業外収支が計画を上回る見込みであることから、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益の連結業績予想を修正しました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、複数の新作タイトルの発売予定が第3四半期以降であること、世界経済や金融市場の動向を考慮し、当初予想からの変更はございません。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上